

事業所名

放課後等デイサービス 樹じゆ

支援プログラム (参考様式)

作成日

令和6年

12月

2日

法人(事業所)理念		子供たちと共に成長し輝く明るい未来を創ろう											
支援方針		子供達が「社会性を身に付ける」事を最優先に考え、人との関わりを大切にすることを育んでいきます。 必要であるお子さんには「学習支援」を行ない、「学ぶ楽しさ」「出来た喜び」を感じてもらい、安心・安全に過ごせる居場所を提供していきます。 制作・運動・音楽・SST活動を軸に、その他、遊戯室や近隣公園での運動も行なっており、総合的な療育を目指しております。											
営業時間		10	時	00	分から	18	時	00	分まで	送迎実施の有無	あり	なし	
本人支援	項目	5領域	支援内容(目的)				活動内容				活動内容具体例		
	①	音楽活動	運動・感覚 認知・行動	・音楽を介して自己表現や成功体験を行い心身の発達を支援します。音を使ってコミュニケーションを図ることや、集中力を養うこと、自発性・活動性の促進、身体の運動性の向上、表情や感情の表出、コミュニケーションの支援、脳の活性化、リラクゼーションなどの効果を目的とし支援していきます。				・リズムのある音や音楽を聞きながら自由に身体を動かしてエネルギーを発散したり、ゆったりとした曲を聞きリラックスできる時間を設けながら活動を行います。 ・様々な歌や音楽を聞きながら歌を唄ったり、打楽器等を使いながらリズム打ちを行い、音楽の楽しさを体感します。				・リトミック ・音あてゲーム ・楽器作り ・リズム遊び ・季節の歌を唄おう 等	
	②	運動活動	運動・感覚 認知・行動	・運動活動を通して、柔軟性・バランス感覚・持久力・瞬発力などが身につけられるよう支援していきます。また、ルールのある運動活動を通して協調性を身につけたり、「やりきった」という達成感や「できた」という自信を身につけ、自己肯定感が高められるよう活動に取り組んでいきます。				・サーキットやダンス、ヨガや体操等、支援者の動きを真似ながら身体全身を動かして活動を行います。 ・ドッジボールやサッカー等、ルールを守り友だちと協力しながら活動を行います。 ・室内での運動活動時間だけではなく、公園や広場での運動活動時間も取り入れエネルギーを発散できる時間も確保しながら活動を行います。				・ヨガ、ストレッチ、体操 ・ボール遊び ・サーキット ・かけっこ、リレー ・なわとび ・アスレチック 等	
	③	自然活動	運動・感覚 認知・行動	・活動を通して身体全体を使って自然を感じ、自然と関わっていく中で感性や好奇心を育てていきます。また、植物を育てる活動では生命の不思議に触れ、自分の手で何かを育てる喜びを得ることができるよう促していきます。				・苗植え、水やり、草取り、収穫等、長期間かけて植物や野菜等を育てていきます。 ・水やり当番等、自分の役割を持ちながら活動を行います。 ・事業所周辺等を散策しながら季節の草花や植物に触れ、感受性を高めていきます。				・植物の苗植え、収穫 ・季節の花や植物、草花の観察や鑑賞 ・虫取り ・水遊び、砂遊び 等	
	④	制作・絵画	運動・感覚 認知・行動	・制作や絵画活動を通して、自分のアイデアや視覚的・感覚的にイメージしたものを自由に表現することで、物づくりの楽しさや達成感を味わいます。また工作活動では、道具を使用しながら指先の微細運動を行ったり、感触遊びでは色々な物に触れることで五感を刺激し、様々な感覚を体感できるように支援していきます。				・季節や行事に添った制作を中心に行っていきます。活動の中で絵を書いたり物を作る楽しさを体感し、その楽しさを友だちとも共有できる場を作りながら活動を行います。 ・個々で作品を作る活動だけではなく、全体で一つの作品を完成させる時間も設けながら活動へ取り組んでいきます。その際子どもたち同士で協力して活動に取り組めるよう、アイデアや意見交換を行う時間も設けながら活動を行います。				・季節や行事に関連した制作 ・ダンボール制作 ・感触遊び(粘土やスライム) 等	
	⑤	課題活動	認知・行動 健康・生活 言語・コミュニケーション	・課題活動では、ルール活動・手指活動・集中力を高める活動・算数活動・国語活動等の中からその日のテーマに併せて活動を行っていきます。その際、日常生活動作(時計を読む、お金の計算、文字の読み書き等)とも関連付けながら活動を進め、活動で行ったことが日常生活に少しでも活かせるよう活動に取り組んでいきます。 ・活動内容によっては段階的に活動をすすめ、回数を重ねながら一つでもできることが増え、自信に繋がるような活動を行っていきます。				・活動内容に応じて全体活動、グループ活動、個別活動を組み合わせながら実施しています。内容や子どもたちの状態に応じて段階を踏まえて活動を実施し、場合によっては長期的に取り組む、少しずつできることが増えるよう活動を実施しています。また意欲的に課題活動へ取り組めるよう、子どもたちの興味・関心・得意なことを活かしながら活動を行います。				・ルール活動 (椅子取りゲーム、鬼ごっこ等) ・手指活動 (ひも通し、パズル等) ・算数(数、時計、お金等) ・国語 (ことばあそび、年賀状を書こう)等	
	⑥	生活活動(LST)	健康・生活 認知・行動 人間関係・社会性 言語・コミュニケーション	・将来を見据え、学校卒業後も安定した日常生活を送ることができるよう、生活に必要なスキル(移動や買い物、余暇の過ごし方など、生きていくために必要な術)を身に付けていきます。 ・ライフスキルを身につけることで、社会に出た時や環境の変化に適応したり、自立してできることが増えることを目的とし活動を行っていきます。				・日常生活動作の自立を目指し、ロールプレイ等を行いながら手順や方法について支援者と確認をしていきます。その際、子どもたちが前向きに取り組むことができるよう、ポイントを伝えたり、場合によっては個々に応じた対応(視覚支援等の活用等)を行いながら活動に取り組んでいきます。その後、実際の場面を想定して実践や体験を繰り返し行い、一人でできることが少しずつ増えるよう段階的に活動を行います。				・クッキング ・買い物 ・整理整頓(片付け) ・掃除 ・食器洗い ・身だしなみ ・公共の場や外出時のマナー ・うがい、てらい 等	
	⑦	コミュニケーション活動(SST)	人間関係・社会性 言語・コミュニケーション	・実際の生活場面や他者との関わり等様々な状況を想定し、他者との関わり方や感情コントロールの方法、問題解決能力の向上、自己肯定感の向上など、社会生活や対人関係を円滑に営むことができるよう活動に取り組んでいきます。				・テーマに添いながら、その場に応じた行動や相手への伝え方の方法やポイント等について支援者と一緒を考えたり確認をしていきます。具体的には、実際の場面を想定しながらロールプレイを実施し活動を行います。その中で、子どもたちの気持ちや考えも確認しながら、少しずつ周りの状況や相手の気持ちに気づくことができるよう促していきます。また、支援者と確認したことを踏まえてゲーム等を実践し、学んだことを実際の場面で般化できるように活動へ取り組んでいきます。				・話を聞く時の姿勢 ・友だちと協力しよう ・自分の気持ちを伝える時のポイント ・怒りや自分の気持ちをコントロールする方法 ・相手の気持ちや周りの状況に気づく ・あったかことばとちくちくことば	
家族支援		○保護者と定期的な面談を実施 ・お子様の発達状況や困りごと、支援内容に関する相談援助 ・家庭生活や学校生活等に関する相談援助や情報共有 ・子育てや制度等に関する相談援助や情報提供 ・きょうだい児に関する相談援助 ○保護者またはきょうだい児の活動参観				移行支援				○児童クラブや併行利用中の他事業所等との情報交換や情報共有 ・児童クラブや他事業所とも統一して支援できるよう、事業所で取り組んでいる支援内容や支援方法または児童クラブや他事業所での対応方法について情報交換や情報共有、支援方法の擦り合わせを行っています。			
地域支援・地域連携		○学校や相談支援との情報交換や情報共有 ・学校とも統一して支援できるよう、事業所で取り組んでいる支援内容や支援方法または学校での対応方法について情報交換や情報共有、支援方法の擦り合わせを行っています。 ○学校等への訪問や学校(担任)の事業所見学の受け入れ				職員の質の向上				○社内研修 ・虐待防止(身体拘束)に関する研修 ・事故防止(ヒヤリハット)に関する研修 ・感染症に関する研修 等 ○外部研修への参加 ・防犯に関する研修 ・災害に関する研修			
主な行事等		○季節に関するイベント(七夕、夏祭り、お化け屋敷大会、ハロウィン、クリスマス、初詣、節分、プール活動等) ○遠足・校外学習(水族館、動物園、工場見学、公園等) ○避難訓練・防災訓練											